

～ 令和7年度の主なトピックス(10月～3月) ～

1. 市電・市バス 乗車マナーポスターコンテスト及び「川柳&標語」コンテスト

(1) 市電・市バス乗車マナーポスターコンテスト

小学生が制作した乗車マナーに関するポスター作品をマナー啓発に活用し、市電・市バスの安心で快適な車内環境の向上を図ることを目的として、鹿児島市内の小学校及び特別支援学校の小学部に通う児童を対象に開催したところ、下学年の部で42点、上学年の部で40点の作品の応募があり、各部門6点ずつ、計12点の入賞作品を表彰しました。

(2) 市電・市バス「川柳&標語」コンテスト

全国から市電・市バスに関する川柳、標語を募集し、市電・市バスに親しみや興味を持っていただくことによって利用促進を図ることを目的として、令和7年度に初めて開催したところ、川柳の部に376点、標語の部に347点の応募があり、各部門3点ずつ、計6点の入賞作品を表彰しました。

(両部門共通のテーマ)

・車内マナー ・安全運行 ・市電・市バスと故郷



乗車マナーポスターコンテスト
局 HP 掲載記事



「川柳&標語」コンテスト
局 HP 掲載記事

両コンテストの入賞作品については、令和8年3月末まで交通局内乗車券発売所前に展示するとともに市電・市バスの車内や局ホームページへ掲出した他、局オリジナルカレンダーへ掲載しました。

◇乗車マナーポスターコンテスト作品

下学年の部 最優秀賞

「いつも ありがとう」



上学年の部 最優秀賞

「泣いても大丈夫だよ」



2. 電停ネーミングライツパートナーの決定

電停に「副呼称」を命名することができる「電停ネーミングライツパートナー」について、令和5年1月から運用している「唐湊電停」「二中通電停」に加え、令和8年1月1日に「天文館通電停」及び「水族館口電停」での運用を開始しました。

(1) 各電停のパートナー企業

電停名(副呼称)	パートナー	契約年数	契約
天文館通(薩摩蒸気屋前)	(有)薩摩蒸気屋	6年間	※新規
水族館口(萩原技研前)	(株)萩原技研	15年間	※新規
唐湊(小牧建設前)	小牧建設(株)	3年間	継続
二中通(キラメキテラス前)	南国殖産(株)	3年間	継続

(2) 各ネーミングライツ料(年額・税込)

天文館通(薩摩蒸気屋前) 1,980,000円
 水族館口(萩原技研前) 924,000円
 唐湊(小牧建設前) 1,000,560円
 二中通(キラメキテラス前) 858,000円



3. 電車車内広告デジタルサイネージの導入

新たな広告媒体として、1000 形 3 両に各 1 基の電車内広告デジタルサイネージを導入しました。（令和8年4月1日から運用を開始）

(1) 概要

電子ディスプレイ(液晶モニター)を使って、広告(画像・動画)や情報を流す仕組みであり、インターネットを経由したクラウドサービスを用いてサイネージへコンテンツを配信・更新できる仕様としています。

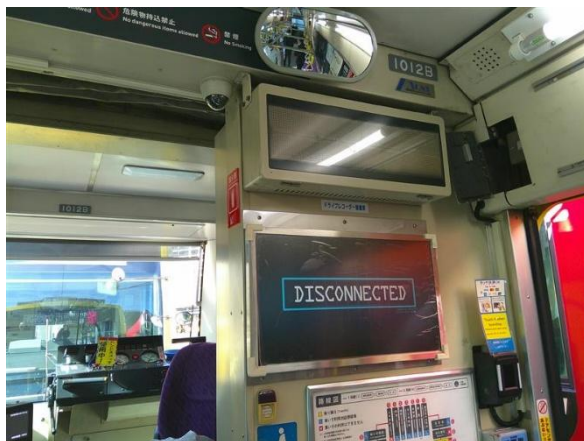
(2) 導入車両等

1000 系 3 両(1011 号～1013 号) 各 1 基、合計 3 基

(3) 設置場所

運転席後部B台

◇電車車内広告デジタルサイネージ画像



4.「JR・市電・市バス・シティビュー乗りまわレールきっぷ」の発売

仙巖園駅開業1周年(令和8年3月15日)を迎えるにあたり、JR 九州と連携し、市電・市バス・シティビュー・JR 普通列車(鹿児島中央駅～仙巖園駅間)が1日乗り放題となる乗車券を造成・販売しました。

(1) 販売及び使用期間

3月14日(土)～7月31日(金) ※期間延長の可能性あり

(2) 対象区間

市電・市バス、シティビュー全線、JR 普通列車(鹿児島中央駅～仙巖園駅間)

(3) 料金(税込)

大人:1,000 円 小児:500 円

(4) 販売方法・利用方法

- ・モバイルのみ
- ・九州 MaaS アプリ「マイルート」で購入し、降車時に乗車券の券面を乗務員へ提示する。

(5) 特典

観光施設入館料等割引パスポート

- ①西郷南洲顕彰館
- ②市立美術館
- ③かごしま水族館
- ④維新ふるさと館
- ⑤黎明館
- ⑥仙巖園
- ⑦かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館
- ⑧異人館
- ⑨アミュプラザ(アミュラン)

※仙巖園では、仙巖園駅開業1周年記念品をプレゼント(入園料割引なし)

券面画像



JR・市電・市バス・シティビュー
乗りまわレールきっぷ

利用可能人数

1

大人

1

小児

2026/03/04 02:00 まで有効



【市電・市バス・シティビュー券】乗りまわレールきっぷ

利用する



【JR券】乗りまわレールきっぷ

利用する



観光施設入館料等割引パスポート (乗りまわレール)

利用する



観光施設入館料等割引パスポート (乗りまわレール)

利用する

5. 運転支援システムの設置

電車運転士の過失等による重大事故・インシデントが相次いで発生していたことから、運転士をバックアップする「運転支援システム」を設置することにより、乗客及び歩行者、自動車の安全確保を図りました。また、ドライブレコーダーの更新を実施し、事故原因の分析や研修等に活用しました。

- ① 設置車両 57両(全車両の前方・後方)
- ② 設置機器 前方カメラ(前方車両等検知)、見守りカメラ(居眠り等検知)、ドライブレコーダー、映像記録装置等

ドライブレコーダー	前方カメラ	見守りカメラ
		
		

6. 電車車内蛍光灯のLED化

電車車内で使用されている蛍光灯及びダウンライトを環境にやさしいLED照明に更新しました。
(7年度で対象車両53両全ての更新が完了)

【更新車両形式】 500形・600形・2100形・2110形・7000形
100形(101号)・20形(花3号)

【車両数】21両

【LED化した灯具】 室内灯・予備灯・方向幕灯・運転室灯(7000形のみ)
ダウンライト(7000形・101号のみ)

室内灯・予備灯	ダウンライト	
		
	<th>運転室灯</th>	運転室灯
		

7. 運転士異常時列車停止装置の設置

運転士が気を失うなど、運転操作を継続することができない状態となった場合に自動的に車両を急速に停止させる運転士異常時列車停止装置の設置に取り組みました。

(1) 概 要

- ・対象車両数 56両(花電車を除く)
- ・6年度末未設置車両数 26両(9500形:15両 500形:1両 600形:9両
100形:1両)
- ・7年度設置車両数 6両(9501号～9506号)
- ・7年度末未設置車両数 20両

足踏み式スイッチ(赤)	表示灯他
	
継電器箱	継電器箱内
	

【動作】

走行中、運転士が赤色の足踏みスイッチを離した際に、ブザー鳴動、表示灯が点灯すると同時に非常ブレーキをかけ、電車を急停止させるもの。

8. 併用軌道交差点改良事業に伴う軌道改良工事(騎射場交差点)の実施

(1) 概 要

交差点部の軌道は、敷設から30年以上を経過しており、電車や自動車等の繰り返し荷重により舗装の凹凸や軌道施設の損傷が見られ、補修回数が増加しています。

軌道施設の損傷により電車通過時の乗り心地が悪く、また舗装の凹凸により横断する自動車の安全性が損なわれ、大変危険な状況であった騎射場交差点において、連接軌道ブロックを用いた制振軌道構造への軌道改良工事を実施しました。

(2) 工期

令和7年10月7日～令和8年3月19日

(3) 施工完了写真



(4) 施工による効果

騒音振動測定の結果、騒音と振動ともに改善されました。

9. 乗合バスの更新(車両購入)

車両更新計画に基づき、更新対象の乗合バス(ディーゼル)小型1両について、低公害低床型バスに更新しました。

【車両の概要】

小型ノンステップクリーンディーゼル自動車

- ・メーカー: 日野
- ・車 種: ポンチョ
- ・乗車定員: 33名



10. バス停留所上屋、ソーラー照明付き標識の設置

鹿児島市交通局では、一般財団法人日本宝くじ協会からの助成を受けて、一般社団法人公営交通事業協会が実施している「モデル・バス停留所施設設置事業」により、バス停留所上屋、ソーラー照明付き標識の寄贈を受け設置しています。

令和7年度は、「玉江橋バス停」に上屋、「県庁西バス停」にソーラー照明付き標識の寄贈を受けました。

(1) 令和7年度バス停上屋

「玉江橋」(上り)

(8番 8-2番 西玉里団地線)



(2) 令和7年度ソーラー照明付き標識

「県庁西」(上り)

(11番 11-2番 11-3番 鴨池・冷水線、12番 海岸線、16番 16-3番 鴨池港・文化ホール線、31番 玉里・三和町線、32番 城山・三和町線)



11. 市営バス運転士体験の実施

バス運転士の仕事に関心を持っていただくことを目的に、バスの展示を行うとともに、バス運転士の制服・制帽を着用しアナウンス体験や写真撮影を行う市営バス運転士体験を実施しました。

(1) 「まつもと まるっとマルシェ」出展

- ・開催期間 令和7年11月23日(日)
- ・開催場所 あいハウジングドーム松元 駐車場



(2) 「カーボンニュートラルフェア in かごしま」出展

- ・開催期間 令和7年12月20日(土)～21日(日)
- ・開催場所 カクイックス交流センター 県政記念公園



12. 市バスのダイヤ改正(2月1日実施)

安定的な路線バスの運行を図るため、バス運行データ分析システムの活用や、利用者からのご意見等をもとに効率的・効果的な路線・時刻の検討を行い、遅延や利用状況等に応じた便数・時刻等の見直しを実施しました。

(1) 改正日

令和8年2月1日(日曜日)

(2) 見直し対象路線と内容等

①遅延の発生に応じた時刻の変更

- ・ 24番 伊敷線の時刻見直し

②利用状況等に応じた便数・時刻等の見直し

- ・ 1番 伊敷ニュータウン線の一部運行見直し
- ・ 3番→5番 玉里団地線→日当平線の運行便数見直し(+1便※下校時)
- ・ 5番→3番 日当平線→玉里団地線の時刻変更及び続行便設定(+3便※登校時)
※ 3番→5番線及び5番→3番線については、学校との協議の上、鹿児島商業高校の利用生徒数増へ対応するもの
- ・ 8→4番 西玉里団地線→城山・玉里線の運行便数見直し(△2便)
- ・ 8-2番 西玉里団地線の運行便数及び時刻の見直し(+2便)
- ・ 20番 緑ヶ丘・鴨池港線の運行便数の見直し(△1便)
- ・ 31番 玉里・三和町線の時刻見直し

(3) 見直しにより期待される効果

- ・ 利用が少ない区間から、利用が多い区間へ便を振り替えることによる効率的な運行
- ・ 時間帯による利用者の集中で「満員で乗れない」状況を緩和
- ・ 遅延の減少